

1 正確な通訳が基本

- ・ 足さない・引かない・変えない
- ・ わからない言葉はその場で辞書を引いて確認
- ・ 専門用語は医師にやさしく説明してもらう
- ・ 短く区切ってもらうよう医師に願う
- ・ 患者さんの話がつつまが合わなくてもそのまま訳す

2 基本的な医学知識の習得

- ・ 病気や体の仕組みについての知識を持つ
- ・ 新聞記事、雑誌など常にアンテナをはる
- ・ 難しい専門用語をすべて覚える必要はない

3 プライバシーを守る

- ・ 守秘義務
- ・ 患者さんからの信頼
- ・ 医療スタッフからの信頼
- ・ 病院以外の場所で患者さんに会った時の態度
- ・ 通訳自身のプライバシーも守る

4 患者さんが話しやすい態度を

- ・ 態度や表情に気をつける
- ・ 座る位置
- ・ 身だしなみ

5 自分の意見と患者の訴えを混ぜない

- ・ 文化的背景や習慣については説明してもいい
ラマダン、ハラール食、お産の後の風習など（ただし両者に確認をとる）

6 医療いりょうに関わるかか様々なさまざまスタッフの役割やくわりを知り、連携しをとる

- ・病院びょういんにはさまざまなせんもんか専門家せんもんかがいる
- ・患者かんじゃに相談そうだんされたら 専門家せんもんかにつなぐ
カウンセラー、ソーシャルワーカー、NGO の窓口まどぐちなど

7 自分じぶんの役割やくわりを明確めいかくに

- ・自分じぶんは通訳つうやくであることをきちんとつた伝える
- ・通訳つうやくをこえた依頼いらいは断ことわる（入院にゅういんの際さいの保証人ほしょうにんなど）

8 ひとりでかかえこまないで、コーディネーターなどそうだんに相談そうだんする

- ・告知こくちや重いおも病気びょうきの通訳つうやくをした時とき、辛いつら気持ちきもちをひとりでかかえこまない
- ・守秘義務しゅひぎむがあるので他ほかの人ひとには話はなさない
- ・派遣元はけんもとのスタッフやコーディネーターそうだんに相談そうだん

9 外国人がいこくじんの使えるつか医療制度いりょうせいどについての知識ちしきを持つ

- ・高額療養費こうがくりょうようひ
- ・限度額認定証げんどがくにんていしょう
- ・感染症法かんせんしょうほう
- ・出産育児一時金しゅっさんいくじいちじきん

10 健康けんこうに留意りゅういする

- ・自分じぶんの免疫力めんえきりょくを高たかめる（病院びょういんで病気びょうきをもらわないように）
- ・病気びょうきをうつさない（免疫力めんえきりょくのおちている患者かんじゃさんたいに対して）